

# 地域づくり推進交付金活用事業

東部地区

令和5年度

交付金額：550,000円

## 取組み1 清水小学校避難所開設・運営訓練

清水小学校避難所運営委員会 主催  
東部地区町会連合会ほか各団体 共催

### (1) 目的

大規模地震等の発生を想定し、地区住民、避難所担当職員、施設管理者の連携による避難所の開設・運営訓練を通して、組織体制の構築、運営ノウハウや訓練経験の蓄積・伝承、地域で顔の見える関係やコミュニケーションづくりを図るものです。

### (2) 取組内容

- ア 応急危険度判定による建物の安全確認講習
- イ 防災倉庫確認
- ウ 活動班訓練  
総務班、管理班、情報班、物資班、衛生班、食事班、救護班
- エ 応急給水体験



応急危険度判定による建物の安全講習



避難者受付



テント設置



炊き出し

### (3) 今後の展開

町会単位での安否確認、情報連絡体制を確立し、地区全体の防災意識の向上に取り組めます。

## 取組み2 地域振興事業

東部地区福祉ひろば、東部地区町会連合会ほか各団体 主催

### (1) 目的

楽団ケ・セラ演奏会やウォーキング事業（交通安全、地域の史跡巡り）、早春コンサート（ふれあい健康教室）後、食事会を行い参加者の親睦や交流を深めるものです。

### (2) 取組内容

それぞれの事業を通して、地区内外の参加者の世代間交流や親睦を深めると共に、音楽を通じた活力の場、癒しの場を提供することができました。

また、地域内の危険個所の再確認や、史跡などの魅力を再発見する場ともなりました。



楽団ケ・セラ演奏会



運試しウォークラリー



早春コンサート



カレーの会の皆さんによる振舞い

### (3) 今後の展開

参加者が固定化し広がりが見られない中、より多くの地区住民に関心を持っていただき、参加してもらえるよう、参加者層を絞った情報発信や、参加者が楽しめる魅力ある事業展開など、新規参加者の増加に繋がるよう取り組みます。

## 取組み3 ラジオ体操講座、交通安全教室

東部地区町会連合会 主催  
東部地区子ども会育成つぼみの会ほか各団体 共催

### (1) 目的

子どもから大人まで幅広い世代が集い、ラジオ体操士から効果的な動きを学ぶとともに、参加者の世代間交流や親睦を深めるものです。

また、令和6年4月1日から、自転車に乗る際は年齢を問わずヘルメットの着用が努力義務となったことから、自転車の正しい乗り方、歩行者が気を付けることや自動車の死角の理解など、地域や親子で正しい交通ルールを学ぶものです。

### (2) 取組内容

手軽にでき、体力づくりや健康維持にも繋がる早朝のラジオ体操は、心身のリフレッシュと同時に、参加者の世代間交流や親睦を深めることができました。

また、夏休み初日に地区を挙げて初めて実施した交通安全教室は、参加者が多彩な講習を実践することで、交通安全について地域や親子で考える機会となりました。



ラジオ体操講座



交通安全教室

### (3) 今後の展開

子どもや親子世代の参加者増や、地域を挙げた交通安全事業など、組織的な企画・運営により継続的に取り組みます。



## 取組み4 ファミリーフェスティバル

東部地区ファミリーフェスティバル実行委員会 主催  
東部地区町会連合会ほか各団体 共催

### (1) 目的

親子や子どもを始め、幅広い世代を対象に、外遊びや自然体験を通して楽しさを学び、親睦と交流を図るとともに、防災活動の一環として、東部地区防災緑地の存在や意義を地区住民に知っていただくものです。

### (2) 取組内容

火起こし体験や竹馬作りを始めとした体験コーナーは、親子の触れ合い、多世代交流を深める貴重な体験の場となりました。

また、同時開催の市長と住民の「こんだん会」では、地区の取組事例についてアピールすることができました。



ニジマスの掘み取り



火起こし体験



狼煙体験



竹馬作り

### (3) 今後の展開

単なる人集めのイベントとならないよう、住民に主体性を持たせ、希薄化する地域内の繋がり意識の醸成に取り組めます。

## 取組み5 東部地区代表者会議

東部地区町会連合会ほか各団体 主催

### (1) 目的

地区内の各専門団体（12団体）の代表者が集まり、組織間の情報交換により活性化と相乗効果を上げるとともに、地区の課題解決に向けた協議や、事業実施にあたっての意見集約を図る場として開催するものです。

### (2) 取組内容

地区内町会や専門団体が一体となって、地区の課題解決に向けた取組みや、地区の全体事業を円滑に企画・運営するため、会議の開催（6回）や広域フードパントリーの視察研修も行い見識を高めました。

なお、本代表者会議委員は、公民館運営委員と公民館文化委員を兼務しています。

#### ※代表者会議の構成（12団体）

町会連合会、地区社会福祉協議会、福祉ひろば事業推進協議会、人権啓発推進協議会、子ども会育成つぼみの会、町内公民館長会、日赤奉仕団、環境衛生協議会、体育協会、防災部、ボランティア部、民生委員・児童委員協議会



視察研修(広域フードパントリー「むすびや」)

### (3) 今後の展開

地区の活性化や参加者の広がりに繋がるよう、協議や学習の場として、引き続き活発な議論が行われるよう取り組みます。

また、令和7年度には、東部複合施設（地域づくりセンター、公民館、福祉ひろば、デイサービスセンター）が開館30周年を迎えることから、具体的な事業内容の検討を行います。

## 取組み6 東部複合施設防災訓練

### 東部複合施設

(地域づくりセンター、公民館、福祉ひろば、デイサービスセンター) 主催  
東部地区町会連合会、東部地区日赤奉仕団 共催

#### (1) 目的

東部複合施設（地域づくりセンター、公民館、福祉ひろば、デイサービスセンター）の防災訓練を通して、職員を始め、利用者や地域住民の防災意識を高めるものです。

#### (2) 取組内容

消防署員の指導のもと、通報訓練や避難誘導訓練、初期消火訓練（消火器取扱訓練）の他、救急講習（A E D取扱説明）も行い、災害時の初動対応等を確認することができました。

また、日赤奉仕団による炊き出し訓練では、ポリ袋を使ったパックッキングで、アルファ米の焼きおにぎりを作りました。



#### (3) 今後の展開

機器取扱訓練や身近な素材でできる炊き出し訓練（パックッキング）などを継続的に行い、地域防災力の底上げを図ります。

また、町会単位での安否確認、情報連絡体制を確立し、地区全体の防災意識の向上にも取り組みます。

## 取組み7 東部地区文化・音楽祭

東部地区文化・音楽祭実行委員会 主催  
東部地区町会連合会ほか各団体 共催

### (1) 目的

地区住民やサークルの作品展示を行う文化祭と、公民館や福祉ひろば、小中学校、近隣で活動するサークルやグループの音楽会を通して、地区の活性化と世代間交流・親睦を深めるものです。

### (2) 取組内容

これまで別日程で開催していた文化祭と音楽祭を統合した形での開催となりましたが、幅広い年齢層の参加を通して、親睦や世代間交流を深めるとともに、音楽を通じた癒しの場を提供することができました。

また、併催の歩行環境シミュレータわたりジョーズ君やeスポーツ体験は来館者にも好評で、高齢者の交通事故防止や多世代交流の場ともなりました。



### (3) 今後の展開

サークル活動の衰退や、作品出展の陰りが見られる中、魅力ある事業内容や、サークル活動の後押しを行い、若者の出展増や集客に繋がるよう取り組みます。



## 取組み8 餅つき大会

東部地区町会連合会、東部地区子ども会育成つぼみの会 主催

### (1) 目的

臼と杵を使った昔ながらの餅つきを通して、伝統食や伝統行事の継承を図るとともに、世代間交流を深めるものです。

### (2) 取組内容

多くの子どもや保護者、大学生に参加いただき、世代間交流や地域・家族の絆づくりを深めることができました。

つきたてのお餅（あんこ、黄な粉、ごま）は、その場でおいしくいただきました。



### (3) 今後の展開

伝統行事や協調性を学ぶ場、五感を養う場、世代間交流を深める場として、引き続き地区内外のより多くの子どもや保護者が参加できるよう取り組みます。



## 取組み9 東部地区新年会

東部地区町会連合会 主催

### (1) 目的

東部地区の役員を始め住民が一堂に会する新年会を開催し、交流と親睦を深めるものです。

### (2) 取組内容

元旦に発生した能登半島地震、翌日には羽田空港での日本航空と海上保安庁の航空機同士の衝突事故と、新年早々から暗いニュースが続きました。

そのような中ではありましたが、東部地区の役員を始め住民が一堂に会し、一年の平穏を祈願し、新年の希望や抱負を語り、交流と親睦を深めることができました。

また、祝宴に先立ち、中国伝統芸能「変面ショー」を鑑賞していただき、和やかな雰囲気となりました。



### (3) 今後の展開

若者の地域参加や担い手不足が課題の中、引き続き、多様な世代が活躍できる持続可能な地域づくりの場、意見交換・交流の場として開催します。

## 取組み10 地域防災力向上事業（防災備品購入）

東部地区町会連合会 主催

### (1) 目的

能登半島地震の被災地で、多くの方が身を寄せている避難所では、支援の遅れとともに、着替えスペースなどのプライバシー対策や、トイレが長期間使用できない衛生問題など、生活環境の深刻な問題が指摘されました。

こうした問題の解決策の一つとして、災害時の避難所開設時に必要となる防災ルーム（間仕切り）、手動ラップ式トイレ等を購入し、地域の防災力の向上を図るものです。

### (2) 取組内容

#### 【購入備品】

| 品名               | 数量 | 用途           |
|------------------|----|--------------|
| 防災ルーム（間仕切り）      | 2個 | プライバシー、感染症対策 |
| ラップポン（手動ラップ式トイレ） | 1個 | 非常用トイレ       |
| アルマイト天ぷら入（蓋付）    | 2個 | 炊き出し         |



### (3) 今後の展開

地区や町会での防災訓練等あらゆる機会を通して実際に活用し、地区全体の防災意識の向上を図ります。

併せて、計画的に防災備品の補充も行い充実を図ります。

## 取組み11 地域振興事業（ゼンリン住宅地図購入）

東部地区町会連合会 主催

### (1) 目的

一人暮らし高齢者など情報が行き届かない方を対象に、困りごとなどの相談窓口案内と、事業への参加を呼び掛けるポスティング活動を行うため、住宅地図を購入するものです。

### (2) 取組内容

避難行動要支援者名簿も活用し、職員が地域に出向くポスティング活動を通して、地域を深く知ることができたと同時に、コロナ禍で希薄となっていた地域の方との顔の見える関係づくり、高齢者の安否確認、困りごと等の掘り起こし、関係機関との連携強化が図られました。

また、事業への参加案内を行ったことで、ひろば事業に久しぶりに来られた方や初参加の方もおり、事業への参加促進にも繋がりました。



### (3) 今後の展開

地区内の高齢者や障がい者、子育てに悩みのある方など、何らかの支援を必要としている方が安全、安心に暮らせるよう、地域や関係機関と連携し、日ごろからの見守り活動、事業参加の促進に取り組みます。

併せて、町会単位での安否確認、情報連絡体制の確立、地区全体の防災力の向上にも活用します。

## 取組み12 地域防災力向上事業（救急用品補充）

東部地区町会連合会 主催

### (1) 目的

公民館利用者を始め、公民館や福祉ひろば事業への参加者が、救急を要する際に必要となる公民館備え付けの救急用品の補充を行うものです。

### (2) 取組内容

応急的な救急用品の点検、補充を行いました。



### (3) 今後の展開

利用者等の救急時に迅速に対応できるよう、定期的に救急用品の点検、補充を行います。



